

広報 もおか

2024 **5**
令和6年5月 No.828

No.158

わが家の天使たち

長田の
さかい ゆうせい
酒井 結成 くん(1)



1歳になったゆうくん。できることも少しずつ増え、いっぱいお話してくれる姿がとてもかわいらしいです。ごはんもたくさん食べてくれるのでママはとてもうれしいです。これからもすくすく元気に成長してね。(父・母より)

笑顔 をさがして

395 人目の笑顔さん

なない まちこ
七井 真智子 さん



おどりりゅう
砂ヶ原で鳳流という新舞踊を行っています。鳳流は衣装や小物などが華やかで、舞台全体を使って踊ります。私の先生でもあり母親でもある鳳世津光より芸を学び、現在は生徒と共に市内外で披露しています。これからも華やかな鳳流の舞踊を広めていきたいです。

広報もおか 828号/令和6年5月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報広聴係 〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5996 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



いちごのまちから 未来をつむぐ もおか70

～真岡市70周年・二宮誕生70年～

市制施行70周年記念事業「真岡・二宮70年の写真展」

真岡・二宮の古写真

募集

みなさんのお家に、昔懐かしい写真が眠っていませんか？「真岡・二宮70年の写真展」開催にあたり、昭和期以前の暮らしや街の様子などを撮影した写真を募集しています。写真展は10月以降、市役所および二宮支所で開催します。

募集写真

昭和期以前に撮影した真岡・二宮地域の生活・仕事・風景・街並み・行事などの写真

応募方法

(いずれかを選択)

- ①プリント写真に応募紙を添えて下記へ郵送または直接お持ちください。応募されたプリント写真はスキャン後に返却します。
- ②スキャンデータを市HPの専用応募フォームからお申し込みください。真岡市HPトップ>注目ワード「真岡・二宮の古写真募集」をクリック 画像はJPEG形式でかつ1枚あたりおおむね400KB以上5MB以内 応募締め切り：7月31日(水)まで



応募フォーム

受付窓口

〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 番地 真岡市秘書広報課広報広聴係 (本庁舎3階)
TEL : 0285-83-8100



問・秘書広報課広報広聴係 Tel 83-8100 e-mail : kouhou@city.moka.lg.jp



いがしらリゾートでアウトドアを楽しもう！(P2-3 関連記事)

特集

いがしらリゾートでアウトドアを楽しもう！
実はスゴイ！真岡市のオンリーワン事業
元気に100歳を迎えるために



令和6年度は真岡市70周年・二宮誕生70年

楽し・癒やし・美味し

いがしらリゾート

チャットパレスにグランピングキャビンがオープン！



ホテル仕様の客室

木目調で落ち着いた雰囲気の客室は、冷暖房完備でオールシーズン安心して利用でき、テレビやソファを備えたリビング、冷蔵庫や電子レンジなどを備えたキッチン、シャワー、トイレのほか、ベットルーム2部屋を備えています。



チャットパレス敷地内に4棟設置されている
グランピングキャビン

手ぶらで気軽にバーベキュー！ 食事メニューも充実

各棟のウッドデッキには、本格的なバーベキューグリルと屋外キッチンが設置され、食事メニューのステーキや海鮮盛り合わせはもちろん、お好みの食材を持ち込んでの料理もできます。



2棟の仕切りを開放すると最大10人まで利用できる！

隣り合ったグランピングキャビン2棟のウッドデッキの仕切りを開けることで最大10人で広々と利用でき、家族三世代や友達など、大人数グループでの宿泊にも最適です。

また、雨の日でも屋外で過ごせるよう、ウッドデッキの上部には開閉式タープが備えられています。



周辺では温泉やアクティビティも楽しめる！

隣接する井頭温泉やチャットパレス内の浴場、家族風呂も利用でき、家族で温泉を満喫できます。また、ブランコなどの遊具や、モルックなどの無料貸出遊具もあり、どなたでも自由に利用できます。



詳細はチャットパレスHP参照 Instagram (問・井頭温泉チャットパレスTel 80-3311)

真岡市独自のサービスを紹介します(生活編)

真岡市では、栃木県内14市の中で市が独自で実施しているサービスを「オンリーワン事業」として位置付けています。今回は、令和6年度版 真岡市オンリーワン事業(令和6年3月調べ)の中から、生活に関するサービスを紹介します。(問・秘書広報課広報広聴係Tel 83-8100)

免許返納した方へ 市の公共交通が永年無料で乗り放題

ここがオンリーワン >>> 免許返納者に対する公共交通サービスとしては県内最大級！

65歳以上で運転免許証を自主返納した方へ、下記のデマンドタクシーとコミュニティバスを無期限で利用できる共通無料乗車券を交付しています。(問・くらし安全課交通防犯係Tel 83-8110)



いちごタクシー

いちごバス

もおかベリー号

免許返納した方へ 民間タクシー代を毎年1.8万円分助成

ここがオンリーワン >>> 助成額・毎年交付ともに県内最高水準

65歳以上で運転免許証を自主返納した方へ、市内の民間タクシー会社で使用できるタクシー利用券を毎年交付しています。利用券は年度内期限で、1枚500円分を1カ月あたり3枚×最大12カ月の場合18,000円分となります。(問・くらし安全課交通防犯係Tel 83-8110)



自家用車等を所有していない高齢世帯の方へ 老人福祉タクシー利用券

>>> 助成額・毎年交付ともに県内最高水準

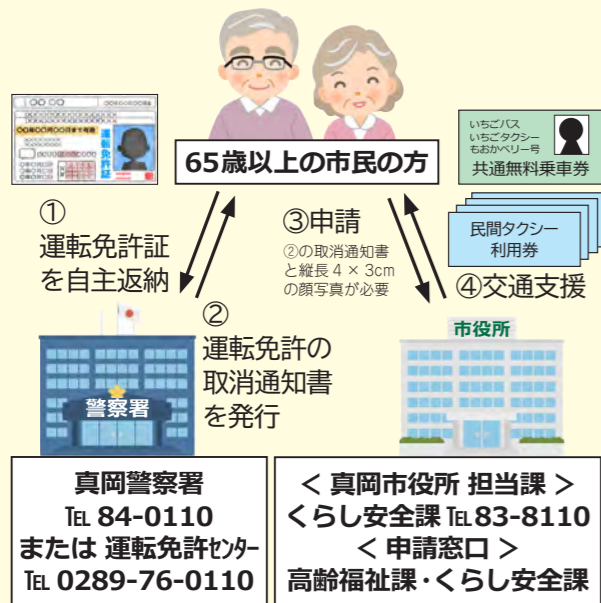
自家用車を所有していない高齢世帯の方を対象に市内の民間タクシー利用券を毎年最大36,000円分(1枚500円分×6枚×最大12カ月、年度内期限)交付しています。(問・高齢福祉課高齢者福祉係Tel 83-8195)

【対象】65歳以上の高齢者のみの世帯の方(敷地内や隣近所に若い世帯がない方)、かつ自家用車(原付含む)を所有および使用していない方
 【注意】この制度は、免許返納と併せて自家用車等を手放した方も対象となりますが、その場合、タクシー利用券の交付は老人福祉タクシー分のみとなります(重複申請不可)

【利用できるタクシー会社】
 潮田タクシー(株)
 芳南交通(株)
 (有)二宮タクシー



運転免許返納に伴う申請は忘れずお早めに！ 申請期限は返納日から1年以内



真岡市ホームページでは、「生活」のほかにも「子育て」や「健康増進」など、さまざまなオンリーワン事業を紹介しています。

市HP
 オンリーワン事業
 ID 13356



高齢者の聞こえサポート

>>> この春にスタートした真岡市だけの窓口サービス

会話が聞きづらい方は、市役所の市民課、高齢福祉課および二宮支所の窓口で軟骨電動イヤホンを利用することができます。(問・高齢福祉課高齢者福祉係Tel 83-8195)



ウィークリーニュース&市政こよみ

>>> 週報毎週配布・こよみ毎月発行ともに県内唯一

A3判両面カラー印刷の週報「WeeklyNews もおか」を毎週金曜日に配布しています。また、全国でも珍しい縦長判のカレンダー「市政こよみ」を毎月発行しています。きめ細かい情報発信が真岡市の特徴です。(問・秘書広報課広報広聴係Tel 83-8100)



アプリ&ラジオで緊急情報

>>> 公式アプリとFMラジオによる情報提供は真岡市のみ

火災や避難などの緊急情報を公式アプリ(無料ダウンロード可)のプッシュ通知や防災ラジオ(FMもおか)の自動放送で提供しています。(問・秘書広報課広報広聴係Tel 83-8100)



「FMもおか」が贈る防災ラジオは1台目3,000円、75歳以上のみの世帯は1,000円で販売中(問・くらし安全課危機管理係Tel 83-8396)

約250のオンライン申請

>>> オンライン申請できる手続きの数が県内トップ

住民票・印鑑証明書・戸籍謄本等の発行や市民講座・人間ドック助成の申し込みなど、インターネットで約250の手続きができます。(問・デジタル戦略課Tel 83-8394 または各担当課)



たい肥&チップ無料配布

>>> たい肥とチップ両方の無料配布は真岡市のみ

真岡市リサイクルセンターでせん定枝・落ち葉・草の無料受け入れを行い、作られたたい肥とウッドチップを無料で配布しています。(問・真岡市リサイクルセンターTel 81-5045)



たい肥

チップ(小)

チップ(大)

映画好き必見の芸術鑑賞会

>>> お得な映画鑑賞やチケット割引は真岡市オリジナル

年会費2,500円で年7回の映画会無料、KOBELCO真岡いちごホール(市民会館)主催イベントの一部料金割引など、会員特典がいっぱい。(問・文化課文化振興係Tel 83-7732)



健康で笑顔あふれるまちを目指して

健康増進課では「だれもが元気で100歳を迎える健康で笑顔のあふれるまち真岡」を基本として、「健康寿命の延伸」「生活の質の向上」を目標に、妊娠・乳幼児期から高齢期までの健康づくりを支援しています。(問・健康増進課健康づくり係Tel 83-8122)

産前サポート・妊娠面接

妊娠中から、食事の栄養バランスや産後の健康など、情報提供・アドバイスを行っています。



親子の健康自由研究

食事・運動などの生活習慣を親子で学ぶ機会としてスムージー作りや健康ウォークラリーなどを開催しています。



スマートフォンを活用して、健康情報を入手しよう！



LINE
集団健診やワクチン、健康教室に関する情報を配信



Instagram
健康づくりに関する情報を配信



真岡市わくわく子育てナビ

健康診断・健診結果説明会

健診結果から生活習慣を振り返り、病気の予防・早期発見へつなげています。



まちなか保健室で健康相談

健康チェックや健康相談が受けられます。毎月健康講座や栄養相談会を行っています。



妊娠
乳幼児期

一生使う丈夫なからだの基礎をつくる

学童
思春期

自ら良い生活習慣を選ぶ力をつける

成年
壮年期

良い生活習慣を自ら選択し実行

高齢期

健康・体力の維持向上に努める

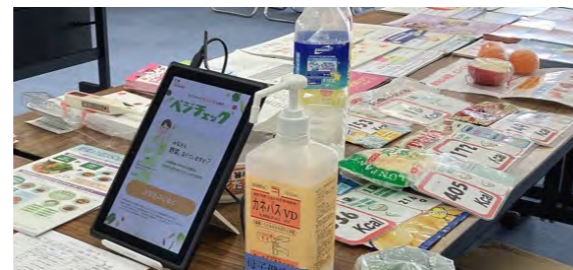
離乳食教室

生後6～9カ月の時期に離乳食教室を開き、正しい栄養の取り方を伝えています。



市内小・中学校でのベジチェック測定

市内小中学校の子どもたちに、栄養教諭の先生と協力して、野菜の大切さを教えています。



トータルヘルスセミナーの開催

運動・食事・病気などさまざまな健康情報を学べるセミナーを開催しています。



健康塾・フレイル予防・運動教室

元気に100歳を迎えられるよう介護予防や健康に着目した教室を開いています。



ご存じですか？ 健康推進員さん

市内各地区には健康づくりを推進する健康推進員さんがいます。真岡市では150人の方が任命されており、ラジオ体操や健康ウォーキング、健康講話の実施などそれぞれの地域で活躍しています。



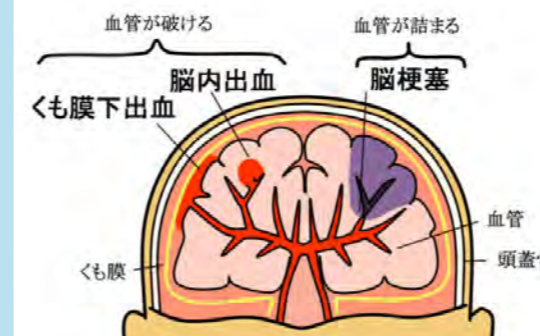
真岡駅前ラジオ体操

毎日ラジオ体操を実施し、7年目を迎えました。健康のためですが、人とのつながりを大切に活動しています。(60代女性)



参加者の声

健康チェック！ 脳卒中の初期症状を見逃さないで！！



脳卒中とは、脳の血管が急に破れたり、詰まったりして脳の血液循環に障害を来し、さまざまな症状を起こす病気です。放置した場合、死に至るケースや重い後遺症(寝たきりなど)が残る危険性もあります。

- 顔に力が入らずゆがむ
 - 腕に力が入らず下がる
 - 言葉が出ない、ろれつが回らない
- 症状に気づいたら、すぐに救急車を！！



表彰 消防功労者消防庁長官表彰・日本消防協会長表彰
3.21(木) **地域社会の安全と安心に貢献**

消防功労者消防庁長官表彰および日本消防協会長表彰の伝達式が市役所で行われました。これは、長きにわたる消防団での活動と功績をたたえ表彰するものです。今回は、富山英幸副団長が“消防庁長官表彰永年勤続功労章”、横田知征副団長が“日本消防協会長表彰功績章”、谷口聡裕団員が“日本消防協会長表彰勤続章”をそれぞれ受章しました。



左から、富山副団長、石坂市長、横田副団長

表彰 相談者の悩みや希望に寄り添いサポート
4.12(金) **結婚相談員退任者感謝状贈呈式**

結婚を希望する方たちの「出会い」から「結婚」までのサポートに長年尽力いただいた結婚相談員の川村勝さん、高橋貴行さん、山本眞子さんの3名へ石坂市長から感謝状が贈られました。退任された3名の方々は、希望者の相談に親身に応じ、これまでに合わせて10件の婚姻を成立させており、結婚を希望する男女の「出会いの場」を創出しました。



左から、川村勝さん、石坂市長、高橋貴行さん、山本眞子さん

表敬訪問 全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会
3.26(火) **練習の成果を発揮 3位獲得**

3月10日(日)東京国立代々木競技場第一体育館で開催された、全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会小学4年生女子重量級で、3位の成績を収めた中澤倫子さん(真岡小)が市役所を訪れ、石坂市長に報告しました。石坂市長からは、「これまでの鍛錬の賜物、今後のさらなる活躍を期待しています」とのお祝いと激励の言葉が贈られました。



表敬訪問 台湾・雲林県の観光協会が来訪
4.1(月) **真岡を体験し交流を深める**

友好都市・斗六市が所在する雲林県の観光協会理事長ほか14人が市役所を訪れました。石坂市長から歓迎のあいさつのあと、友好親善メダルと市民証が贈られ、友好関係のさらなる発展を誓いました。チェーン理事長は「真岡の祭りや桜、おいしいいちごを楽しめてうれしい。今後は民間を含めた交流もしていきたい」と話しました。



表敬訪問 東京オリンピックに続き2大会連続出場
4.5(金) **水沼尚輝選手パリ五輪代表決定**

3月の代表選手選考会男子100mバタフライ決勝において、水沼選手が派遣標準記録を突破する51秒23をマークし、パリオリンピック代表に決定しました。水沼選手は「決勝で日本新記録(自己ベスト)を目指し頑張りたい」とのパリ五輪への意気込みを語りました。真岡市アンバサダーでもある水沼選手のオリンピックでの活躍をみんなで応援しましょう!



後列左から、井上眞さん、大瀧武志さん、
前列左から、渡部眞子さん、金井美雨さん、若林瑛達さん、
石坂市長、田崎陽菜さん、土井心結さん、中畑恵さん

報告会 真岡まちづくりプロジェクト2023年度活動報告
4.5(金) **「やってみたい」をカタチに!**

まちつくメンバー約100人を代表して、高校生・大学生・大人メンバーなど8人が、石坂市長へ活動報告を行いました。2023年度は“寺子屋ドーナツ”をはじめ“音肉祭”“お散歩マルシェ”など27種37回のイベントを行い、約9,300人が来場しました。報告会では「まちつくの活動が地域に浸透していている。これからも広げていきたい」と語られました。



活動 高校生・大学生が小中学生の勉強をサポート
3.26(火) ~ 3.28(木) **春休み 寺子屋ドーナツ**

5回目の開催となる寺子屋ドーナツが青空ステーションで行われ、3日間でボランティアスタッフ延べ118人、生徒延べ120人が参加しました。今まで学ぶ側で参加していた生徒たちが、今回からスタッフとして参加するなど、寺子屋ドーナツの目的でもある“人の輪”“教えと学びの循環”が広がっています。



イベント 始発の下館駅で記念ヘッドマークをお披露目
3.24(日) **真岡線SL運行30周年記念出発式**

下館駅でSL運行30周年記念出発式が行われ、筑西市の須藤市長(左から2番目)や、真岡市の嶋田副市長(一番左)らが出席しました。大勢のファンに囲まれた記念ヘッドマークの除幕式では、沿線市町のシンボルであるいちご、益子焼、梨、サシバ、ゆず、ひまわりをあしらったプレートが披露されました。



イベント パルー人日本移住 35 周年イベント
3.31 (日) **日本×パルー文化交流会 IN 真岡**

パルー人の日本移住が 35 周年を迎えることを記念して、日本×パルー文化交流会が KOBELCO 真岡いちごホールで開催されました。初めに、尊徳太鼓が演奏され、パルーのサッカーに焦点を当てた映画の上映やパルー伝統舞踊「マリネラ」のパフォーマンス披露等が行われました。日本とパルー文化の魅力を感じるイベントとなりました。



イベント 複合交流拠点 小学生工事現場見学会開催
4.3 (水) ~ 5 (金) **内装工事の現場を見学**

完成前最後となる複合交流拠点工事現場見学会が行われ、親子 48 人が参加しました。市役所 1 階ロビーで施工業者や市の担当者から説明を聞いた後、足場が解体され内装工事が進む建物内を屋上から順番に見て回りました。参加者たちは、大きな資材や職人さんの作業風景を見学し、度々質問するなどして、完成後の施設をイメージしながら楽しんでいました。



イベント 春の訪れを鮮やかに彩る
3月下旬 ~ 4月上旬 **真岡の一万本桜まつり**

今年も市内各所でソメイヨシノや枝垂れ桜などが見事に咲き誇り、お花見に訪れる人たちを楽しませました。北真岡地域ふれあい桜まつりのイベントでは、歩行者天国となった会場に近隣町会の神輿・山車・屋台が集結し、ぶっつけやまきものが行われました。そのほか、吹奏楽やフラダンス、中郷大日堂獅子舞保存会による獅子舞が披露され、会場に花を添えました。



①② 北真岡地域ふれあいまつり ③桜町陣屋跡 ④井頭公園 ⑤五行川沿い (八木岡) ⑥道の駅にのみや ⑦行屋川沿い (夜桜ライトアップ)



イベント 幻想的な桜と心地よいジャズの響き楽しむ
3.30 (土) **Night Blossom 2024**

にのみやとちおとめホールの桜がライトアップされ、今回で 6 回目となる「ナイトブロッサム 2024」が開催されました。日中はワークショップやダンスパフォーマンスなどが行われ、日が暮れると、ジャズの演奏が披露され、幻想的なライトアップとともに、来場者を魅了しました。



市政情報 PLUS+

【人口と世帯数】令和 6 年 4 月 1 日現在 ※カッコ内は前月比
78,571 人 (- 273) 男 39,795 人 (- 135) 女 38,776 人 (- 138)
33,181 世帯 (+ 1) 住民基本台帳と外国人登録者数 (4,145 人) から算出

「広報もおか」は、電子書籍ポータルサイト「TOCHIGI eBOOKS」とちぎイーブックスでも読むことができます。

行政相談委員を紹介します

4 月 1 日付けで、橋本好造さんが、新たに市の行政相談委員として総務大臣から委嘱されました。行政相談員は、市民の皆さんから広く行政に対する苦情や要望・意見などを聴き、行政運営の改善を進めるボランティアです。
(問・秘書広報課広報広聴係 Tel 83-8100)



行政相談窓口の開設日時

- ①偶数月第 2 火曜日 9:30~11:30
真岡市総合福祉保健センター
- ②奇数月第 2 火曜日 9:30~11:30
二宮コミュニティセンター



人権擁護委員を紹介します

4 月 1 日付けで、池葉文子さんが、新たに市の人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、地域の皆さんからの人権相談に対する問題解決のお手伝いや、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動などを行っています。
(問・市民協働推進室 Tel 83-8141)



WeeklyNews もおかの配布方法を新聞折込へ変更しました

「WeeklyNews もおか」はこれまで、真岡新聞の折り込みにより市内全戸に配布してきましたが、4 月 5 日号から真岡新聞が休刊となったため、現在一般新聞各紙への折り込み対応とさせていただきます。新聞を購読していない皆さまには、ご不便をおかけしますが、市内各施設での配布、市 HP や市公式アプリでの閲覧ができますのでご利用ください。
(問・秘書広報課広報広聴係 Tel 83-8100)

ウィークリーニュースもおか設置施設

市役所本庁舎 (1 階総合案内・市民課付近のラック、2 階真空ステーション、3 階エレベーター前) / 二宮コミュニティセンター 1 階ロビー / AutoMirai 真岡公民館・各分館 (山前・大内・中村・真岡西・二宮) / 真岡市立図書館 / 二宮図書館 / 井頭温泉 / 道の駅にのみや / 真岡郵便局 / 久下田郵便局 / 芳賀赤十字病院 / 福田記念病院 / 真岡病院など

真岡市ホームページでの閲覧方法

- ①ブラウザで「真岡市」と検索し、真岡市ホームページへアクセス
[市 HP URL] <https://www.city.moka.lg.jp/index.html>
- ②トップページの『ページ ID から検索』に「15738」を入力 (右記 QR コードよりアクセスできます)
- ③「WeeklyNews もおか 2024 年 5 月」をクリック



真岡市公式アプリでの閲覧方法

- ①「真岡市公式アプリ」をダウンロード
市 HP 参照ページ ID 「6350」 (右記 QR コードよりアクセス)
- ②アプリ画面のトップページ下の「WeeklyNews もおか」をクリック



人間ドック・脳ドックの助成

国民健康保険に加入中の35～74歳の方と後期高齢者医療保険に加入されている方に対し、人間ドックの受診費用の半額(上限2万円)を助成しています。特定健診と同様の検診内容が受診できます。ご自身の都合に合わせて受診したい方や、今まで利用していた診療機関で今後も受診したい方など、ぜひご検討ください。



詳細は市HP参照
ID 1381

(問・国保年金課国民健康保険係Tel 83-8123
・国保年金課高齢者医療係Tel 83-8593)

災害廃棄物処理を円滑化



3月19日(火)、市は有限会社ナチュラルエナジーと災害発生時における災害廃棄物等の処理・処分に関する協定を締結しました。市内で災害廃棄物が発生した際、協定締結事業者へ災害廃棄物処理等の協力を要請し、市民の生活環境の保全と地域の早期復興を図ります。

(問・くらし安全課危機管理係Tel 83-8396)

被災地へ何かできることを



3月28日(木)、協同組合真岡市建設業協会、真岡市管工事業協同組合、真岡造園協会が市役所を訪れ、能登半島地震災害義援金を寄付しました。建設業協会の阿久津会長は「地域を守る担い手として少しでも被災地のお役に立てたら幸いです」と語りました。

(問・社会福祉課社会福祉係Tel 81-6943)

小学校へランチョンマットを寄贈

3月19日(火)、JAはが野の国府田厚志組合長が市役所を訪れ、市にランチョンマットと農業学習教材を寄贈しました。これは、未来を担う子どもたちが、栃木産農畜産物をたくさん食べて健やかに成長することを願って贈られたものです。ランチョンマットには、JAグループみんなのよい食プロジェクトキャラクターの笑味ちゃんと、栃木県の特産品を装ったとちまるくんが描かれており、今年小学校へ入学した新1年生に配られました。

(問・学校教育課総務係Tel 83-8180)



まちのにぎわい創出の第一歩に

4月5日(金)、真岡まちづくりプロジェクトの代表ら8人が市役所を訪れ、マルシェでの収益金など791,949円を市のまちづくり基金へ寄付しました。

(問・プロジェクト推進課まちづくり推進係Tel 81-6949)



わたのみ基金・善意銀行

3月に寄付をされた方々です。ご協力ありがとうございました。

(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

わたのみ基金

京泉1区泉わくわくサロン	8,957円
真岡お囃子フェスティバル	38,781円
麒麟真岡会	31,000円
匿名	1,000円

善意銀行

栃木県立真岡北陵高校生活福祉部	
真ごころカード1920枚(160枚x12カ月)	
JAはが野真岡地区・二宮地区女性会	食品
匿名	下着一式
匿名	玄米180kg



夫のUターンとともに真岡に移住し、多機能型事業所「そらまめ」の生活支援員として障がいのある方々をサポートしている荒木裕美子さん。活動のきっかけや思いを、地域おこし協力隊の栗村さんが取材しました!



多機能型事業所「そらまめ」生活支援員
あらき ゆみこ さん
荒木 裕美子 さん

昔から自分に見えていない世界を見ている人に興味があり、大学では知的障がいなどについて学びました。アートを見るのも好きだったので、そらまめ食堂のボランティア募集を見た時、「両方に携われる」と思いすぐに申し込みました。初めてそらまめ塾を訪れた時は、障がいのある方々が誰の手も借りずに、自分でいろいろなものを生み出していたので、とても感動しました。

今では支援員として、そらまめ食堂で販売している新聞バッグなどの雑貨づくりをサポートしています。まちづくりプロジェクトでは、私も一緒に参加して、久下田駅のウィンドアートを手掛けたり、みんなで複合交流拠点施設の仮囲いに絵を描いたりもしています。

特にアートでは、個性が魅力的な表現を生み出します。そのことを多くの方に知っていただき、彼ら、彼女らの作品が、そして彼ら、彼女ら自身が、まちに溶け込む日常を当たり前にしていきたいです。



市HP
ID 21196

集まれ mokafan

みなさんの SNS 投稿作品を紹介

インスタグラムやフェイスブック、エックスなどの SNS で、#mokafan や#真岡応援カメラマンが付いた作品から、今回は「井頭公園の新緑」をテーマに紹介します。

(問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947)

ご自身の SNS アカウントで「#mokafan」「#真岡応援カメラマン」をつけて写真を投稿してください。



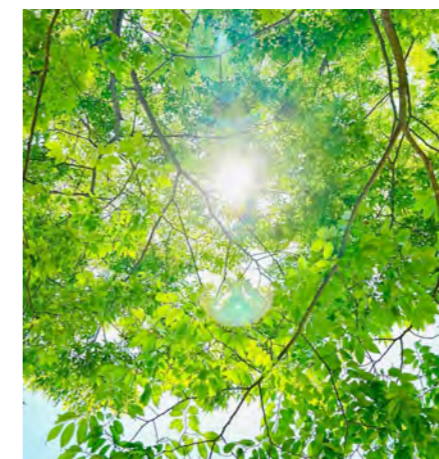
市HP
ID 13734



真岡市公式
Instagram



♡Q▽ #自転車



♡Q▽ #こもれび



♡Q▽ #とちぎの風景

ちょっと拝見！ MOKA の職場



めっき作業準備の様子



桑名商事（株）真岡工場
営業管理部 生産管理課
やすらおか はやと
安良岡 勇人さん（24歳）

お客さまのニーズに応じた
めっき技術で世の中へ貢献したい



営業管理部の同僚



休日はサッカーでリフレッシュ

仕事内容を教えてください

当社は自動車部品や医療機器、精密機器、半導体電子部品等のめっき加工（部品など製品の表面に薄い金属の膜をつくり耐久性や強度を高めること）を行っています。私は、加工する製品の受注管理をはじめ、加工に必要な材料の調達、製造工程、出荷・納品を統合的に管理しています。

入社きっかけは何でしたか？

大学で機械力学や製図について勉強していたので精密機械関係の仕事に就きたいと考えていました。当社での会社見学の際、社長の人柄に惹かれたことや、入社後も業務に必要なさまざまな資格を取得できる環境に魅かれ入社を決めました。

やりがいは何ですか？

製品の受注から納品までを短期間で行うことが多いため、社内各部門と密に連携しながら業務を

進めています。自身が携わった製品が無事に納品され、お客さまの製品の一部となり市場で出会ったときにやりがいを感じます。

社内の雰囲気はどのようなですか？

社員同士の交流が多く、職種や役職関係なくフラットで風通しの良い雰囲気です。男女比は6：4と、比較的女性も多いです。また年間休日は125日とワーク・ライフ・バランスにも配慮しているため、社員第一の職場環境だと思います。

今後の目標を教えてください

新卒で入社し1年が経ち、自身の改善点も見えてきました。効率的に行動し、お客さまとの納期交渉など、早く1人で担当できるようになりたいです。また、お客さまからのめっき加工に関する相談や要望にも応じられるよう、より多くの知識と技術を身に付けていきたいです。

会社プロフィール

C&E-plating
桑名商事株式会社

桑名商事株式会社 真岡工場

【所在】寺内 1493-1

【設立】1956年



会社 HP



化学・電気を応用した総合表面処理を専門とする会社です。同社は、65年以上のめっき加工の経験をもとに独自の薬液を調合し、顧客の求める機能に合わせた被膜づくりに取り組んでいます。現在は自動車部品、医療機器、精密機器、半導体電子部品等1700社と取り引きしています。

掲載希望の方は秘書広報課広報係へ
Tel. 83-8100 kouhou@city.moka.lg.jp

あの日あそこ 第422回



よしかわ ゆきひろ
吉川 祐三子さん
（並木町在住・86歳）



心のままキャンバスに描く
夢中になれる時間です

私は昭和13年、大阪市で生まれ、8人きょうだいの次女として育ちました。5歳の頃、太平洋戦争が始まりました。戦争が激化すると、父が軍事産業の徴兵として召集され、後を追って広島県呉市へ戦火を逃れて命をしながら家族で疎開しました。8月のある朝、家の前で遊んでいた時、ドーンという轟音とともに地響きが起こり、家にいた母と妹が天井まで跳ね上がるほどのものすごい衝撃がありました。それは広島市に落とされた原子爆弾の衝撃でした。とても恐ろしい体験でした。

終戦を迎え、その後大阪へ戻り、小学2年生の後半から学生時代を過ごしました。高校は京都の西本願寺系の親鸞聖人の教えのある大阪の相愛学園でした。朝礼では生徒・職員全員で誓願歌を歌うことが日課でした。

卒業後はアパレル業界のオンワード樺山へ入社。5年間勤務し、初代社長の時代の先端を行く経営力、大阪商人の在り方、次代へつなぐ若者の生き方を教えてもらいました。

退職後、母と婦人服店を営み、店を2店舗増やし実家の土台をつくりました。その後結婚し、



▲真岡市市制施行50周年文化祭大賞を受賞した時の一枚（左）
自宅で油絵を描いている様子（右）

昭和39年、生まれて間もない長男を連れて真岡市へ引っ越しました。周りには頼れる人もいなく寂しさを感じていましたが、近所の人たちに助けられながら、夫が立ち上げた事業や会社を手伝い協力しながら夫を支え、子ども3人を育てました。当時から仲が良い真岡小の母親学級OBの仲間とは、現在も月1回の楽しい食事会や時々旅行など、約40年交流が続いており、これが長生きの秘訣であり、心の拠り所です。

そして子育てが落ち着いた頃、「静と動」の趣味を始めました。「動」は体力づくりに週3、4回ほどプールへ行き、体調に合った運動と水中歩行などを行っています。「静」は市民講座の絵画教室で油絵を習い、宇都宮や東京でも学びました。最近では、光風会会友として、新国立美術館へ春と秋に大作を10年間出品しています。目標だった日展公募には令和4・5年と2年連続で入選を果たし、昨年個展を開催することができました。

勝道上人の生誕地、そして親鸞聖人・二宮尊徳ゆかりの地に嫁いだのも何かのご縁。これからも報徳精神を忘れずに感謝の心を持って、人との関わりを大切にしながら、明るく過ごしたいと思います。

消費生活センターメモ No.491

5月は消費者月間です



今年のテーマ 「デジタル時代に求められる消費者力とは」

社会のデジタル化が急速に進み、利便性が増す一方、インターネット関連の相談件数が上位を占めています。

日本語表記の販売サイトでも、海外の詐欺的通販サイトの場合があり、購入時の入力情報が悪用される恐れがあります。インターネット特有の匿名性により、被害回復が困難な詐欺被害が拡大しています。

詐欺の手口や特徴を知り、「気づく」消費者力を高めることが求められています。

【相談窓口】消費生活センター（くらし安全課内）
Tel. 0285-84-7830（ハナシテナヤミナシ）
平日 9:00～12:00 13:00～16:00 ※相談料無料



事例1 突然、パソコンに「ウイルス感染」とメッセージが表示され、操作ができなくなった。

ウイルス感染ではありません。偽の警告画面のため、サポート事業者へ連絡しないでください。

事例2 通販サイトで購入した商品が届かず、販売業者と連絡が取れない。

通販サイトを利用する前に、「特定商取引法に基づく表示」等で販売会社の所在地や連絡先、販売責任者名などの情報をしっかり確認しましょう。

事例3 不在通知のSMSが届き、パスワード等を入力したらキャリア決済で課金された。

日頃利用している事業者等からのメールでも、まずフィッシング（※）を疑いましょう。記載されているURLにはアクセスせず、正規アプリからアクセスし、ID・パスワード等を使い回さないようにしましょう。



※個人情報を入力させ、パスワード等の情報を盗み取る手口